



Title	詞林 第36号 表紙/目次
Author(s)	
Citation	詞林. 2004, 36
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/67522
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

詞林

SHIRIN VOL.36 (2004年10月)

第三十六号

泣く昔男
—『伊勢物語』の物語構成—
木下 美佳 (1)

玄宗・楊貴妃・安禄山と桐壺帝・藤壺・光源氏の寓意
—統古事談から見る源氏物語—
荒木 浩 (11)

『大鏡』における「魂」観の再検討
石原のり子 (30)

『春日社司祐範記』連歌年表
川崎佐知子 (42)

第三十四号目次（1900年11月）

第二十五号目次（1900年4月）
〈伊井春樹教授御退官記念特集号〉

『落窓物語』・現実への志向
—衣の記述を視座として— 鈴木麻里子

「山がつ」めく光源氏 岡田ひろみ
—須磨流離の姿—

玉鬘の裳着
—養女となる次第— 倉田 実

光源氏の「琴の琴」
—第一部における— 和田 美香

柏木不在の論理
—柏木・弁少将の機能と夕霧・弁少将の対峙の構造— 中井 賢一

伝国冬本源氏物語の世界
—藤裏葉巻をめぐって— 越野 優子

『石清水物語』の後日談に示される
「不義の子」の可能性とその意義 井 真弓

三)卷本「枕草子」の和歌
—定子と清少納言の交流を中心にして— 佐藤 雅代

「Fence」as metaphor in Heian literature. Part 2
(土塁の「垣」) Teresa Martinez Fernandez

定家の百首歌における「有明」 細川知佐子
—四季歌を中心にして—